



水道管の取替え工事のお知らせ

◆はじめに

日々、水道工事にご理解・ご協力を頂きまして、厚くお礼申し上げます。
古くなった水道管を取替えるための工事の実施について、お知らせ致します。
工事に当たっては、ご迷惑を最小限にとどめるよう細心の注意を払って行いますが、工事の際に発生する騒音や振動等、道路の掘り返し等による通行規制などでご迷惑をお掛けする場合も御座いますので、何卒、ご理解、ご協力を賜ります様お願い致します。
なお、ご家族の皆様にも、本工事についてお伝え下さいます様お願い致します。

◆工事の場所と日時について

工 事 名：日野市栄町五丁目13番地先から同市新町一丁目16番地先間
配水小管布設替工事

工 事 場 所：東京都日野市栄町五丁目13番地先から
同市新町一丁目16番地先間

工 事 期 間：令和2年5月下旬 から 令和2年12月中旬 （予定）

作 業 時 間：＜昼間作業＞ 9：00～18：00
※工事の進捗状況、天候等により多少前後することがあります。

◆工事による影響などについて

工事期間中、「片側交互通行」「車両通行止め」を実施致します。
ご不便をお掛けしますが、ご協力のほど、宜しくお願い致します。

詳しい工程及び、工事に伴う断水やにごり水については別途、事前
にお知らせ致します。

「通行止め」規制実施日は、施工する前にお知らせ致します。
※上記お知らせの配布につきましては、施工箇所近隣の皆様方のみとなります。

影響内容

- 片側交互通行：車両の通行はできません。
歩行者・自転車は通常通り通行ができます。
- 車両通行止め：車両の通行は行えません。
歩行者・自転車は通常通り通行ができます。
(歩行者通路の確保が困難な場合には、交通誘導員が安全に誘導いたします。)

◆工事箇所案内図

表面



◆連絡先・お問合せ先

工事についてのご不明な点、お気づきの点やお問い合わせなどが御座いましたら、
ご連絡頂きます様お願い致します。

発注者：東京都水道局八王子給水事務所 工事担当
(本工事は、下記に工事監督業務を委託しております。)

受託者：東京水道 株式会社 多摩管路部 元本郷管路管理課 担当：芋坪 諒
電話番号：042-621-0348

受注者：株式会社 開発機工 電話番号：042-791-4048
現場代理人：竹田 学 電話番号：080-4953-4874

===<<< 裏面もお読み下さい >>>===

◆工事の目的や効果などについて

本工事で、おいしい水をお届けします！

より安全でおいしいお水を、都民の皆様のお宅までお届けするため、古くなった水道施設を新しい施設へ変更する工事を実施致します。

重要施設への供給ルートの耐震継手化

これまで、国会、各省庁などの首都中枢機関や救急医療機関等の重要施設への供給ルートの耐震継手化を優先的に実施してきました。

しかし、東日本大震災において、震災時に人が多く集まる避難所等における断水被害が顕在化したことを受け、避難所・主要な駅（約2,500か所）についても新たに重要施設として位置付け、優先的な耐震継手化に取り組んでまいります。

避難所のうち、小・中学校については、建物面積が大きく、給食設備を有する割合が高いため、特に優先して進めてまいります。



重要施設への供給ルートの耐震継手化イメージ

お客さまに喜ばれる水道を目指して



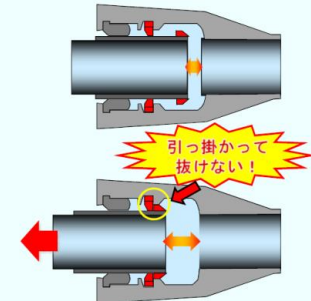
水道管路の耐震継手化10ヵ年事業

震災時においても、断水被害を最小限にとどめ、可能な限り給水を確保していくとともに、被災した場合においても復旧日数を短縮し、平常の都民生活への早期回復を目的として、「水道管路の耐震継手化10ヵ年事業」を進めています。

新しく取り替える水道管は、抜け出し防止機能を有しており、東日本大震災においても1か所も被害はありませんでした。



耐震継手管のデモンストレーション
(クレーンによる吊り上げ)



耐震継手管の構造

耐震継手管への取替えに当たっては、救急医療機関等の重要施設への供給ルートと被害が大きいと想定される地域について、優先的な取替を実施していきます。

10年後の平成34年度には、次の目標を達成できるよう積極的に取り組んでまいります。



耐震継手率の向上

現在 (平成23年度末) **29%** → 10年後 (平成34年度末) **54%**

復旧日数の短縮

現在 (平成23年度末) **30日** → 10年後 (平成34年度末) **18日**

◆工事に対する工夫・改善について

工事の騒音対策に取り組み、皆様への影響について低減に努めます！